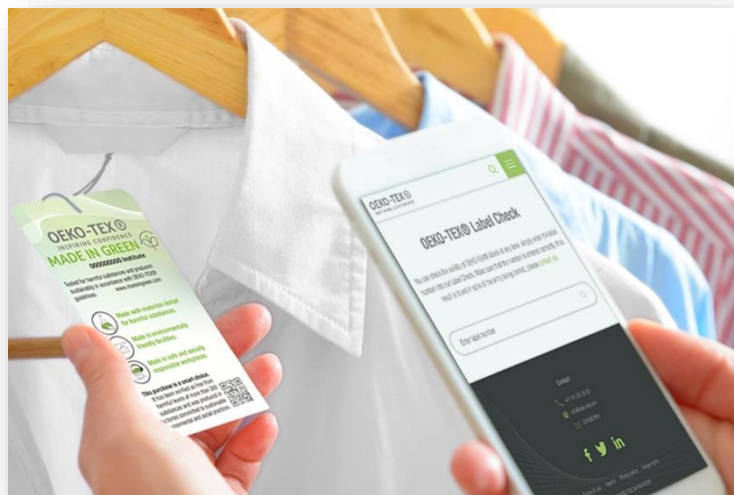


MADE IN GREEN by OEKO-TEX®を知ろう 第3回

エコテックス®メイド イン グリーン登録へ

設立 30 周年を迎える **OEKO-TEX®** (エコテックス®) を記念し、その最高峰を誇るラベル **MADE IN GREEN by OEKO-TEX®** (エコテックス®メイド イン グリーン、以下「MIG」という。) をより知っていただくために始めた連載コラムですが、3 回目となる今回はいよいよ、その登録手順やラベルの入手方法に入っていきます。第 1 回コラムで繊維業界を取り巻く問題から **OEKO-TEX®** と **MIG** の歴史を紹介しました。第 2 回コラムで **MIG** の仕組みを紐解くために、**STANDARD 100 by OEKO-TEX®**、**LEATHER STANDARD by OEKO-TEX®**、**STeP by OEKO-TEX®** と併せて説明しました。

おさらいになりますが、**MIG** は認証ではなく、トレーサビリティの“見える化”を実現したラベリングシステムです。付与されるラベルの **QR** コードを読み込むことで素材から縫製・加工までの製造に関わった全ての生産拠点を世界地図で確認することができます。なお、製品ごとにデザイン(使用部材)や生産背景が異なりますので、情報の登録や **QR** コードラベルの発行は品番単位で行う必要があります。



【MADE IN GREEN by OEKO-TEX®登録までの事前確認】

MIG 製品として登録する前提条件を確認してみましょう。

< 前提条件 >

1. 該当製品が **STANDARD 100 by OEKO-TEX®** 認証を取得している、
または **LEATHER STANDARD by OEKO-TEX®** 認証を取得していること
2. 該当製品の組み立て(縫製)工場が **STeP by OEKO-TEX®** 認証を取得していること
3. 該当製品重量 5% 以上を占める構成部材のうち、水や化学薬品を使用する
加工を行う製造工場が **STeP by OEKO-TEX®** 認証を取得していること

※ 該当製品重量 85% 以上の構成部材合計が **STeP by OEKO-TEX®** 認証工場で製造されていること

※ 金属やプラスチック 100% 部材製造工場の **STeP by OEKO-TEX®** 認証取得は任意である

したがって、まず各構成部材が該当製品全体の重量に対する割合を計算し、生産フロー(各構成部材の製造工程・実施場所)の整理を行う必要があります。では、Tシャツを例としてこれらの前提条件を整理してみましょう。

例) Tシャツ

製造工程・・・①各構成部材を仕入購入→②縫製(縫製工場は1カ所のみ)

各構成部材・・・①身生地 ②袖地 ③首回りテープ ④補強テープ ⑤縫製系



	OEKO-TEX® IMPROVED STANDARD STeP	組立工場(縫製工場)はSTeP認証必須
1		全重量の70%が身生地: STeP認証は必須
2		全重量の15%が袖地: STeP認証は必須
3		全重量の8%が首回りテープ STeP認証は必須
4		全重量の4%が補強テープ: STeP認証は不要
5		全重量の3%が縫製系: STeP認証は不要

前提条件1：Tシャツは一部などではなく、“Tシャツ完成品”として

STANDARD 100 by OEKO-TEX®認証を取得している必要があります。

前提条件2：縫製工場はSTeP by OEKO-TEX®認証を取得している必要があります。

前提条件3：Tシャツ重量5%以上を占める構成部材は

①身生地、②袖地、③首回りテープとなります。

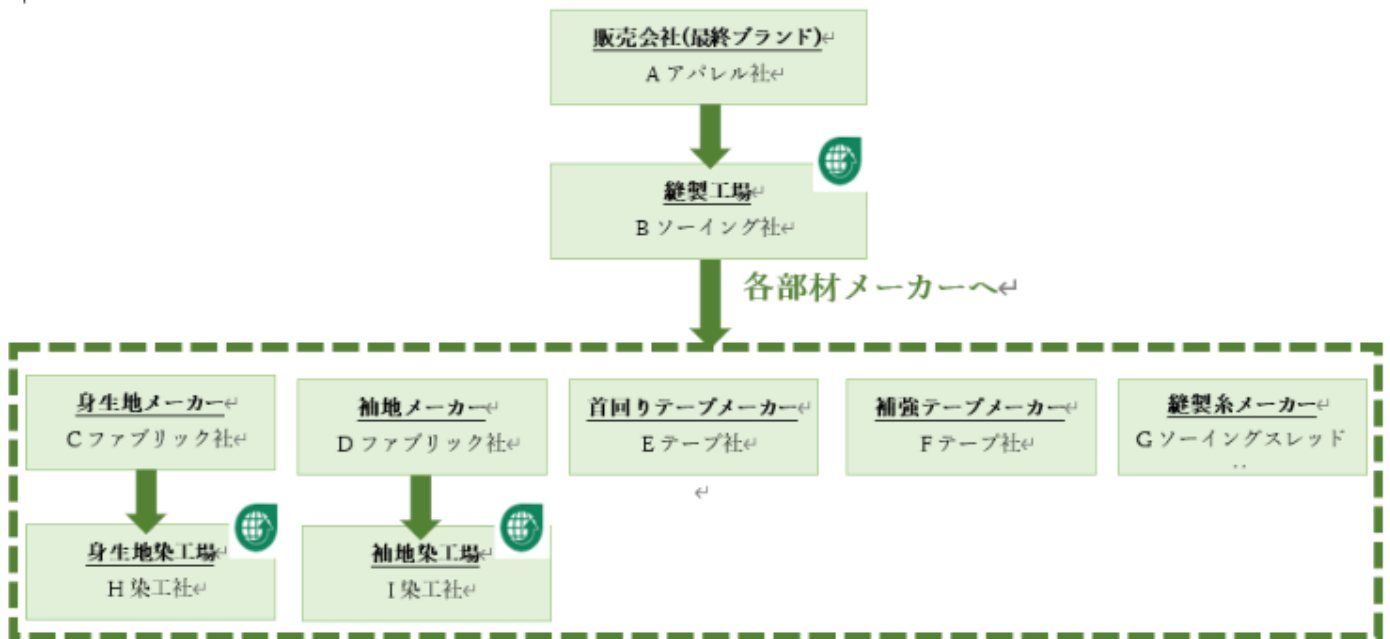
そのうち、水や化学薬品を使用する加工を行う製造工場にあたる

3箇所の染工場はSTeP by OEKO-TEX®認証を取得している必要があります。

※①身生地、②袖地、③首回りテープを合わせると、Tシャツ重量の93%を占めていることを確認

続いて生産フローの整理に入ります。MIGの登録はラベルを発行する企業(ここでは販売会社のAアパレル社)から縫製工場(Bソーイング社)、そして縫製工場から各部材メーカーへ...と情報登録を順番に依頼・承認していただく必要がありますので、各部材の製造工程及び実施場所を下記のように整理しておく登録の際にスムーズです。

例) 生産フロー



このように製品情報の整理と必要な認証取得が完了してから、いよいよ情報登録ができます。

【MADE IN GREEN by OEKO-TEX®登録方法・手順】

MIG の登録手順は大きく 5 ステップに分かれています。



- ①専用サイト my OEKO-TEX®での初期申請：ダッシュボードに利用者情報を登録
※認証保有者でも情報登録が必要
- ②サプライヤー情報の連結：縫製・加工場、部材メーカーに情報提供を依頼・承認
- ③品目の定義：製品(ラベルを付与する最終製品)情報を登録
- ④ラベルやハンガータグの発行
- ⑤製品へのラベリング

前述した通り、ラベルを発行する企業から縫製工場、加工場、部材メーカー…へ情報提供を依頼し、被依頼者が承認・情報登録することでサプライヤー情報が連結される仕組みとなっています。情報が全て連結し、システム上の製造フローが完成すると MIG の登録が完了し、ラベルを発行できます。

①my OEKO-TEX®の初期申請

my OEKO-TEX®とは、エコテックス®シリーズ認証保有企業向けの専用サイトです。my OEKO-TEX®ではエコテックス®ラベルやハンガータグのデータダウンロードをはじめ、エコテックス®国際共同体の公式 HP に開示する認証保有企業の認証品、会社情報、問合せ用連絡先など情報の登録や修正が可能です。また MIG においては、ラベルを付与する製品情報の登録やサプライヤー情報の連結などを行うため、my OEKO-TEX®を使用します。

☞ <https://www.oeko-tex.com/>を開き、右上の「login」から my OEKO-TEX®にログインします。

(※既存認証保有の場合は交付されている Username と Password でログインできます。

保有がない場合はログイン画面右下の「Register as new customer」より新規登録できます。)

ログイン後、MIG「Apply」より初期設定画面に進みます。

1. 申請画面に下記情報を入力します。

<会社情報>

利用者の業種

社名

住所

Web サイト URL

認証保有の有無

(保有者は担当認証機関を選択)

ブランド名

従業員数

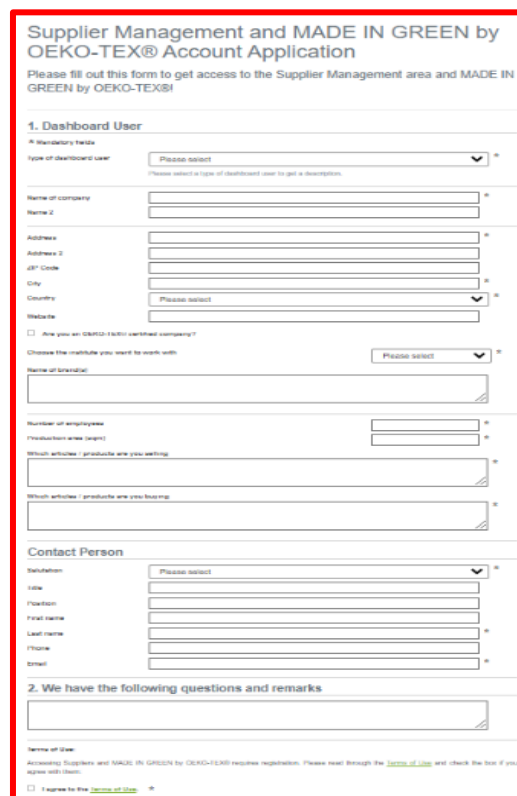
工場面積

販売部材/製品概要

購入部材/製品概要

<担当者(問合せ窓口情報)>

部署/役職/名前/電話番号/メールアドレス



2. 備考、質問事項記入欄

☞ Terms of Use に同意して申請フォームを送信します。


※Terms of Use は OEKO-TEX®国際共同体の認証システムを利用するにあたり、確認・同意いただく利用規約になります。詳細はこちら <https://www.oeko-tex.com/en/terms-of-use> から。


☞申請フォームを送信すると申請者に承諾メールが送信されると同時に各登録試験機関へ情報が通達されます。なお、新規登録された場合は Username および Password が交付されます。


②サプライヤー情報の連結

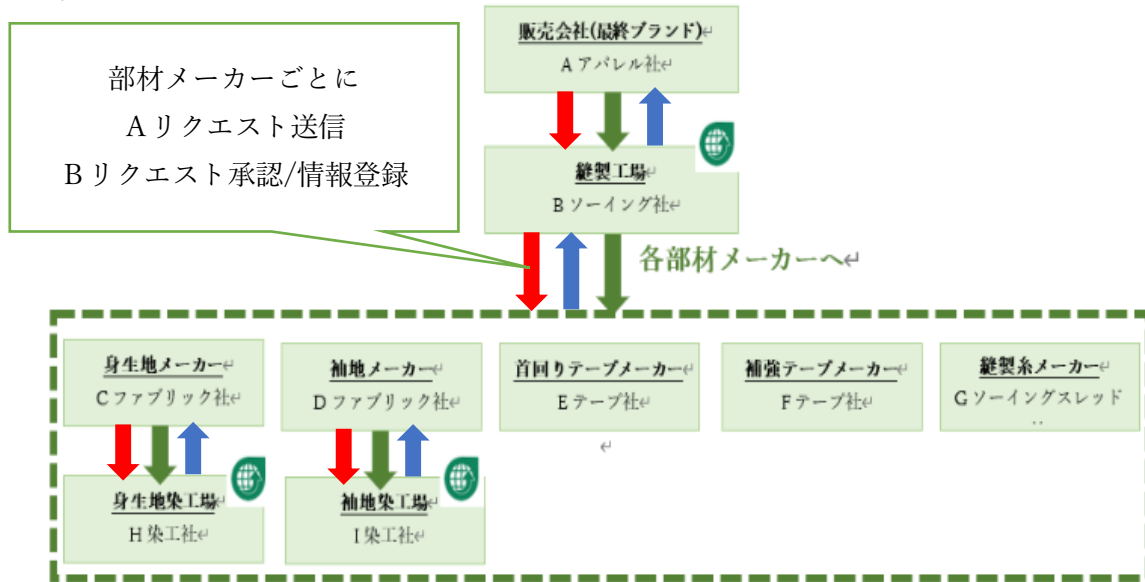
基本的には、事前確認で用意した生産フローに沿ってサプライヤー情報の連結を進めていきます。先ほど提示した「例」生産フロー」を活用して、情報登録依頼、承認、情報登録の流れを図示・説明します。

例) 情報登録依頼、承認、情報登録の流れ

サプライチェーンの流れ： 

A リクエストの送信： 

B リクエストの承認/情報登録： 



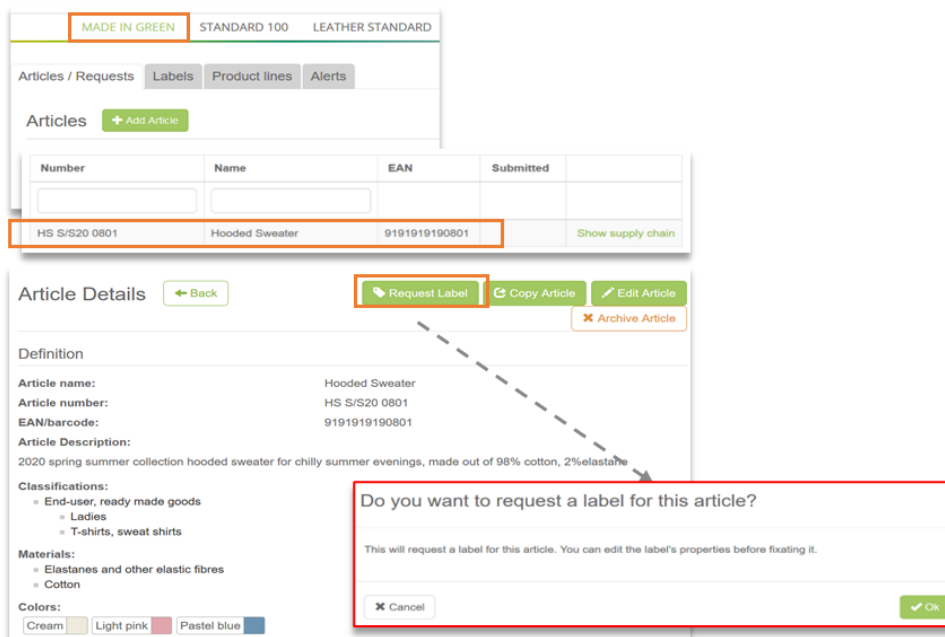
全ての情報が連結されると、A アパレル社の my OEKO-TEX® に上図同様の“サプライチェーンツリー”が表示されます。このツリーは付与されるラベルやハングタグに反映される情報にも繋がっています。

③品目の定義：製品（ラベルを付与する最終製品）情報の登録

前述の②サプライヤー情報の連結と同様に、生産フローに従って各メーカーの提供している部材情報について、情報登録依頼、承認、情報登録を行います。

④ラベルやハングタグの発行

my OEKO-TEX® にログインし、MIG の「Article detail」タブより該当製品品番のラベル発行をリクエストします。



<製品開示情報>

- ・開示オプション：サプライチェーン非表示/OEKO-TEX®国際共同体 Buying Guide に表示
- ・製品画像：アップロード可
- ・製品概要：入力可

※ただし、製品の開示情報は登録確定後の修正が出来ないためご注意ください。

<使用開始日設定>

※ラベルやハングタグは使用開始日より1年間有効

毎年更新が必要なので、有効期限前に更新手続きを行ってください。

<仕様選択>

- ・バージョン：ラベル/ハングタグ
- ・QRコード：有/無
- ・画像様式：AI/ESP/JPG/HTML/PNG
- ・言語：36言語可

⑤製品へのラベリング

発行したラベルやハングタグのデータはラベリングガイドに則り、製品のパッケージ、カタログ、下げ札・ネーム類、メディア広告、CM、パンフレット、ECサイト、SNS、店頭POPなど様々なPRツールにアレンジすることが可能です。



全3回にわたってMIGをご説明しましたが、いかがでしたでしょうか。MIGは縫製・加工までの製造に関わった全ての生産拠点を世界地図で確認できるトレーサビリティシステムであり、サプライチェーンの“見える化”によりサステナブルなモノづくりを証明し、消費者への安心・安全の提供から環境配慮に至るまで、幅広く貢献しています。